

業務用多収性品種

全農

ZR2

- ・出願年度:2025年度
- ・育成地:農研機構作物研究所
- ・組合せ:関東275号/にじのきらめき

- ★ 品質が安定しブレンドに適した業務用品種
 - ★ 実需者を明確にした長期取引をご提案
 - ★ 最高全刈反収766kg/10a、平均全刈反収725kg/10a※
- ※ 令和4～6年度現地試験の実績



栽培適地
出穂・成熟期

- ・置換え対象品種:とよめき
- ・栽培適地は関東・北陸地域以西
- ・出穂・成熟期ともにコシヒカリ、とよめきとほぼ同じ

特 長

- ・極多収で倒伏に強い短強稈
- ・品質・食味が良好で屑米が少ない
- ・縞葉枯病に抵抗性

育成地データ(茨城県つくば市, 農研機構作物研究所)

栽培方法	品種	出穂期 (月/日)	成熟期 (月/日)	稈長 (cm)	倒伏 程度	精玄米重 (kg/a)	同左比率 (%)	玄米千粒重 (g)	玄米品質
標肥栽培 (令和3年～令和6年)	ZR2	7/29	9/14	72	0.1	68.7	125	21.7	5.2
	とよめき	7/25	9/10	83	1.8	68.6	125	22.3	6.8
	コシヒカリ	7/28	9/4	101	5.8	55.1	100	21.2	5.9
多肥栽培 (令和3年～令和6年)	ZR2	7/29	9/18	75	2.0	73.9	141	21.0	5.4
	とよめき	7/26	9/16	86	3.0	73.3	140	21.7	6.1
	コシヒカリ	7/29	9/7	104	7.8	52.4	100	20.9	5.6

倒伏程度:0(無)～5(甚) 玄米品質:1(上上)～4(中上)～9(下下)

－栽培のポイント－

- ◆穂発芽性は「中」程度のため、刈り遅れに注意
- ◆穂数型品種のため適切に茎数を確保する

ZR2はJA全農と農研機構の共同育成品種です

JAグループ | 全農